

平成13年10月26日

# 教育後援会だより 第2号

## 弟燕祭バザーのご協力に感謝します

東工大附属工高 副校長 青木輝寿

10月13, 14日の両日の弟燕祭に、今年も教育後援会主催のバザーを行いました。昨年同様バザーの品物の提供をお願いいたしましたところ、昨年の50名を遙かに超え、130名余りの方がご協力下さいました。このように多くの皆様のご賛同を得て沢山の提供物があり、その善意に心からお礼申し上げます。

### 提供品について

特に心のこもった手造り品や丹精込めて育てた鉢物等もありました。貴重なもの、高価なものもたくさんありました。大型の提供物もありました。車で搬送して下さい下さった方々、宅急便で送られた方々、大きな袋を携えて電車でお持ち下さった方々、ご子息が持参してくれた方も居ました。それぞれの方が、学校の支援を考えて提供して下さい下さったと思います。

### 売値について

後援会役員の数人をお願いして売値を付けました。適切な値段になったかどうかは難しいところですが、これだけの品種と品数を判定するには、今後準備の段階でももっと多くの協力者を得て、適正価格を付けるべきかなーと思いました。

### 販売に対する協力について

後援会の役員ばかりでなく、学級連絡員の方々、ボランティアの方々が売り手になってくれました。品種は500以上、品数は1000点を遙かに超えましたので、売れ行きが心配でしたが、初日に開店を待っている方もおられ、バザーに対する強い期待を感じました。午前中の売れ行きが良く、午後も順調でした。その日のうちに3分の2は売れたように思います。そして2日目は、午後に売れ行きがにぶりましたが、それでも販売係の努力の結果文化祭終了前に完売いたしました。

### 売上高と今後に対する期待

売り上げ報告書にありますように、総売上高は18万円余りとなりました。心のこもった資金を、附属工業高等学校の教育のためにご支援いただきたくことになります。

また、次の機会にも今年同様に教育後援会に理解とご協力をお願いしたいと思います。

以上報告いたします。

# バザーへのご協力ありがとうございました

東工大附属工高教育後援会 会長 松山悦子

1年前、教育後援会が発足しました。ゼロからの出発でしたので、昨年度の文化祭では、教育活動の細々とした部分の支援や会の運営費等を得るためバザーを開催いたしました。今年度も引き続き、10月13日(土)、14日(日)の弟燕祭の両日、第2回目のバザーを本館1階ロビーにて行いました。晴天にも恵まれ、たくさんのお客様に来ていただき、バザーの品々は全て完売いたしました。これもバザー品を快く提供していただきました皆様のご支援の賜物と心より深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

以下にバザーの会計を報告いたします。

## バザー会計報告

収 入	バザー品売上金	173,360円
	入野元校長先生出展品売上金寄付	13,540円
	細谷先生出展品売上寄付	1,500円
		<hr/>
	計	188,400円
支 出	10/13,14両日、お手伝いの方々の昼食	14,136円
	バザー用ポスターニス、用紙、文具、ビニール袋	14,855円
		<hr/>
		28,991円
実収入	$188,400 - 28,991 = \underline{159,409}$ 円	

実収入の159,409円は教育後援会の口座に入金させていただきました。



バザー会場風景